

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成 26 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第 14 回



◇平成 26 年 8 月 27 日（水） 10:00～11:30
◇参加者 江別第三小学校 3 年生
児童 31 名 教諭 4 名 計 35 名

【学習コース】 弁天丸江別コース（江別河川防災ステーション→新石狩大橋往復）

【学習行程】

時刻	学習内容	
	1 班	2 班
10:00～10:10	はじめの会（挨拶、今日の学習内容、注意事項等）	
10:10～10:45	弁天丸乗船	江別のまちと川の歴史学習
10:50～11:25	江別のまちと川の歴史学習	弁天丸乗船
11:25～11:30	おわりの会	

【学習内容】

◇弁天丸

- 1.船上から石狩川の大きさを体感
- 2.川や鳥、植物などの自然を観察
（ショウドウツバメの巣観察）
- 3.王子製紙の取水口と水利用を学ぶ
- 4.カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習

◇江別河川防災ステーション

- 1.江別のまちと石狩川の歴史学習
- 2.生活や産業に欠かせない水
- 3.江別のまちが港で栄えた歴史（舟運、王子製紙）、外輪船の仕組み
- 4.洪水を防ぐための対策（捷水路、遊水地、ダム、排水機場）を模型で学ぶ

【参加者からのアンケート】

◇弁天丸で行った茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか

- ショウドウツバメの巣やいろんな鳥
- 石狩川と千歳川の合流地点で川の色が変化した
- ひょうりゅうぶつ
- ヤツメウナギをとる道具

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか

- 今までで一番大きかった石狩川の氾濫はいつか
- 昔の石狩川をもっとしりたい
- 上川丸のことについて知りたい
- 弁天丸のこうぞう

◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか

- 洪水のくんれん
- きゅうめいどういを着て、川でういてみたい
- 弁天丸をうごかしてみたい
- 川のはじからはじまで行ってみたい

【実施状況写真】



江別河川防災ステーションに集合



川の歴史について学びます



石狩川の川幅の広さにびっくり



シヨウドウツバメの巣を発見



資料とカードで学びを深めます



エンジンルームを覗きこむ参加者